



報道関係各位

2021年12月21日

### 全住品、測量技術品質研修「ドローン講習会」を開催

住宅のさらなる安全・安心を追求し続ける一般社団法人全国住宅技術品質協会（代表理事：山口喜廣、以下「全住品」）は、測量技術品質研修の一環として「ドローン講習会」を2021年11月6日（土）、君津 DDFP/ドリームドローンフライングフィールド（千葉県君津市）にて開催いたしました。



現在、現場における人材不足に加え、最新のテクノロジーを活用した省力化やコスト削減への取り組みなどから、建設業界において「ドローン」（UAV/Unmanned Aerial Vehicle）による測量への注目が高まってきています。これまで測量については従来からの「地上測量」、広範なエリアを短期間で行う「航空機測量」が主流でした。「ドローン測量」は、人手がかかる「地上測量」と高額な費用が発生する「航空機測量」のそれぞれの課題を効果的に解決するもので、無人機に備え付けられたカメラにより取得した「三次元点群データ」「オルソ画像」を活用し、精度の高い測量データを比較的広範囲で入手することが可能な他、空中撮影のメリットとして測量士が立ち入れない足場の悪い現場での作業などがあげられます。

今回の講習会はドローン操縦のための資格取得を目的としたものでなく、「ドローン測量」の導入を検討している会員企業向けの講習と位置づけて企画しました。講師に建設・土木業においてドローンなど UAV の活用に積極的に取り組む（株）田上重機開発様を迎え、第一部の座学講習で「導入準備」「導入コスト」「操縦資格」「活用事例」など導入に際した運用面を、第二部の実地講習でインストラクター補助のもと、実際のドローンの操縦を体験いただきました。

講習会には、地盤調査、地盤補強工事、建物検査、測量などを手掛ける会員企業から19名にご参加いただきました。座学において「ドローンの規制についての説明が参考になった」「測量における実際の経験の説明がわかりやすかった」などの声が寄せられた他、実地講習で「もう少し長い時間ドローンの操縦を経験したかった」などの要望が上がるなど、UAV 導入への高い関心が伺われました。

全住品では、今後も住宅業界の品質向上のため、住宅建築に起因する不具合の撲滅や安全衛生・品質確保に向けた研鑽・研究に会員企業とともに取り組んで参ります。

#### 本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人 全国住宅技術品質協会（<http://www.zenjyu-hin.or.jp/>）

東京都墨田区両国 2-10-14 両国シティコア 17F

事務局：鈴木・小野 TEL.03-6863-8540